

# 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月29日

上場取引所 東

上場会社名 レック株式会社

コード番号 7874 URL <http://www.lecinc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青木 光男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 増田 英生

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日

TEL 03-5847-0600  
平成21年12月7日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	10,155	5.9	692	76.0	749	45.5	420	54.2
21年3月期第2四半期	9,594	—	393	—	514	—	272	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	58.58	—
21年3月期第2四半期	37.99	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	22,927	18,176	77.5	2,472.45
21年3月期	20,856	17,848	83.7	2,429.35

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 17,757百万円 21年3月期 17,447百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
22年3月期	—	20.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	10.1	750	66.1	790	35.9	400	41.6	55.04

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 7,222,835株 21年3月期 7,222,835株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 40,686株 21年3月期 40,686株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 7,182,149株 21年3月期第2四半期 7,182,149株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料4ページをご参照下さい。

2. 当社は、平成21年10月1日付で連結子会社であるレック(株)を吸収合併し、商号をスルガ(株)よりレック(株)に変更いたしました。

3. 業績予想は、平成21年10月1日付のレック(株)の合併を前提としたもので、合併による負ののれん償却額25百万円を合算し、1株当たり予想当期純利益は合併による発行済株式数を考慮した数値を記載しております。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アジア諸国の景気回復を背景に持ち直しつつあるものの、企業収益及び設備投資の減少や失業率の上昇をはじめとする雇用情勢が引き続き悪化していること等、依然として厳しい状況で推移しております。

一部業界においては経済対策の効果により個人消費は持ち直しの動きが見られるものの、当グループの属する日用雑貨品業界におきましては、消費者の節約志向による買い控えや価格訴求が強まったことによる低価格競争の激化等、メーカーのおかれた経営環境は非常に厳しいものとなっております。

このような環境の中、当グループにおいては、低価格競争に巻き込まれない差別化された新製品の開発に注力するとともに、当第2四半期連結累計期間より本格的に発売を開始した紙衛生用品の拡販等に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は101億55百万円(前年同期比5.9%増)となり、為替が円高で推移したこと及び徹底したコスト削減を図ったこと等から営業利益は6億92百万円(前年同期比76.0%増)、経常利益は7億49百万円(前年同期比45.5%増)、四半期純利益は4億20百万円(前年同期比54.2%増)となりました。

事業の品目別の売上高の状況は、次のとおりであります。

当グループの事業は、平成21年10月1日付の合併を機に営業体制の強化・合理化を目的として、当第2四半期連結累計期間から事業体制を従来の市場を軸とした体制から製品を軸とした体制へ変更しております。

これに伴い、事業部門区分を品目別区分に変更するとともに、前第2四半期連結累計期間の売上高を全て新たな品目別区分により算出して前年同期比較をしております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、キッチン用品を除く各品目において前年同期実績を上回ることができました。特に、サニタリー用品は便座シートが伸長したこと、清掃用品はフローア・カーペット清掃用品が好調に推移したことから対前年同期比で大幅な伸びとなりました。

品 目	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前年同四半期比
	百万円	百万円	%
収納・インテリア用品	1,611	1,687	+4.7
サニタリー用品	1,883	2,033	+7.9
洗濯用品	1,142	1,173	+2.8
清掃用品	909	1,029	+13.2
キッチン用品	1,669	1,621	△2.9
ベビー・キッズ用品	539	615	+14.1
その他	1,838	1,994	+8.5
合 計	9,594	10,155	+5.9

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

### (1) 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ20億70百万円増加し、229億27百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ13億64百万円増加し、139億99百万円となりました。主な増加は、現金及び預金の増加6億59百万円、受取手形及び売掛金の増加5億6百万円、商品及び製品の増加1億52百万円であり、主な減少は、原材料及び貯蔵品の減少1億23百万円であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ7億6百万円増加し、89億28百万円となりました。これは主に、投資有価証券の取得等による投資その他の資産の増加6億14百万円、有形固定資産の増加1億74百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ17億43百万円増加し、47億51百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ4億95百万円増加し、23億15百万円となりました。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ12億47百万円増加し、24億35百万円となりました。これは主に、社債の増加12億82百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ3億27百万円増加し、181億76百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の増加1億49百万円、利益剰余金の増加1億33百万円によるものであります。

### (2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ6億59百万円増加し、35億91百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により増加した資金は3億27百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益7億41百万円、減価償却費3億59百万円等による増加と、売上債権の増加額4億95百万円、法人税等の支払額2億40百万円等による減少であります。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により減少した資金は9億58百万円となりました。これは主に、有価証券の売却及び償還による収入5億円等による増加と、有価証券の取得による支出5億円、有形固定資産の取得による支出4億77百万円、投資有価証券の取得による支出4億59百万円等による減少であります。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により増加した資金は12億83百万円となりました。これは、社債の発行による収入16億75百万円等による増加と、配当金の支払額2億86百万円、社債の償還による支出1億6百万円等による減少であります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におきましては当初予想値を上回る状況で推移いたしましたが、雇用・所得環境は悪化しており、消費動向が依然不透明な状況にあることから、平成21年5月1日に発表いたしました通期における業績予想の変更は行いません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
該当事項はありません。
  
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,882	3,223
受取手形及び売掛金	5,168	4,662
有価証券	500	499
商品及び製品	3,099	2,947
仕掛品	125	106
原材料及び貯蔵品	385	509
その他	852	697
貸倒引当金	△16	△12
流動資産合計	13,999	12,634
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,329	2,329
その他(純額)	2,937	2,763
有形固定資産合計	5,267	5,093
無形固定資産		
のれん	529	608
その他	214	218
無形固定資産合計	743	826
投資その他の資産		
投資有価証券	2,187	1,512
その他	772	842
貸倒引当金	△43	△53
投資その他の資産合計	2,916	2,301
固定資産合計	8,928	8,221
資産合計	22,927	20,856
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	598	625
未払法人税等	451	261
賞与引当金	222	189
その他	1,043	743
流動負債合計	2,315	1,820
固定負債		
社債	1,842	560
退職給付引当金	322	302
役員退職慰労引当金	257	284
その他	13	41
固定負債合計	2,435	1,187

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債合計	4,751	3,007
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,403	4,403
資本剰余金	5,861	5,861
利益剰余金	7,739	7,605
自己株式	△226	△226
株主資本合計	17,778	17,644
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	21	△128
繰延ヘッジ損益	0	30
為替換算調整勘定	△43	△99
評価・換算差額等合計	△20	△196
少数株主持分	418	400
純資産合計	18,176	17,848
負債純資産合計	22,927	20,856

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第 2 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 9 月30日)
売上高	9,594	10,155
売上原価	6,425	6,725
売上総利益	3,168	3,430
販売費及び一般管理費	2,775	2,737
営業利益	393	692
営業外収益		
受取利息	7	6
受取配当金	10	11
負ののれん償却額	108	—
為替差益	—	45
助成金収入	—	17
その他	14	10
営業外収益合計	141	91
営業外費用		
支払利息	0	7
社債発行費	—	24
為替差損	18	—
その他	0	3
営業外費用合計	19	35
経常利益	514	749
特別利益		
固定資産売却益	—	0
貸倒引当金戻入額	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	0	7
投資有価証券評価損	—	0
貸倒引当金繰入額	1	0
特別損失合計	2	8
税金等調整前四半期純利益	512	741
法人税、住民税及び事業税	281	425
法人税等調整額	△49	△123
法人税等合計	231	302
少数株主利益	8	18
四半期純利益	272	420

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 9 月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	512	741
減価償却費	305	359
のれん償却額	30	78
負ののれん償却額	△108	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	△6
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2	33
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	20	20
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	13	△26
受取利息及び受取配当金	△17	△17
支払利息	0	7
社債発行費	—	24
為替差損益 (△は益)	0	0
売上債権の増減額 (△は増加)	△111	△495
たな卸資産の増減額 (△は増加)	64	△46
未収消費税等の増減額 (△は増加)	6	41
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△20	△96
仕入債務の増減額 (△は減少)	240	△27
未払消費税等の増減額 (△は減少)	39	76
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△89	△84
その他	2	△23
小計	887	557
利息及び配当金の受取額	17	15
利息の支払額	△0	△6
法人税等の支払額	△13	△240
法人税等の還付額	62	—
その他	2	1
営業活動によるキャッシュ・フロー	956	327
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△227	△227
定期預金の払戻による収入	227	227
有価証券の取得による支出	—	△500
有価証券の売却及び償還による収入	500	500
有形固定資産の取得による支出	△830	△477
有形固定資産の売却による収入	—	0
無形固定資産の取得による支出	△4	△15
投資有価証券の取得による支出	△84	△459
出資金の払込による支出	△239	—
その他	2	△6

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 9 月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー	△655	△958
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	500	600
短期借入金の返済による支出	△500	△600
社債の発行による収入	—	1,675
社債の償還による支出	—	△106
配当金の支払額	△357	△286
財務活動によるキャッシュ・フロー	△357	1,283
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	6
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△57	659
現金及び現金同等物の期首残高	4,092	2,932
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,035	3,591

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。